

令和5年度 主ながん対策事業の実施状況

■個別目標1 科学的根拠に基づくがん予防の充実

分野別施策／具体的な取組の内容	今年度の取組	実績
I たばこ対策の推進 1 たばこの害に関する普及啓発の推進 ▼広報媒体・リーフレットを活用した効果的な普及啓発 ▼イベント等を活用した普及啓発の実施 ▼区が実施する健診(検診)事業、母子保健事業の場を活用した普及啓発の実施 ▼医療関係機関との連携による普及啓発の実施 ▼企業・民間団体との連携による普及啓発の実施	①区報・ホームページ等で、たばこの影響等について掲載、はたちの集いでリーフレットを配布 ②禁煙週間キャンペーンの実施 ③がん対策イベント、女性の健康週間イベント等でPR	①区報、ホームページ、20歳を祝う集いで周知。 ②ポスター等の掲示 ③がん対策イベント、女性の健康週間等のイベントでPRを実施
2 未成年者・妊産婦への喫煙・受動喫煙防止対策の推進 ▼区内小学校・中学校でのたばこの害についての普及啓発 ▼ゆりかご・すみだ事業での妊婦への禁煙指導、受動喫煙防止の啓発 ▼各母子保健事業における切れ目ない禁煙・受動喫煙防止についての普及啓発 ▼妊産婦歯科健診での働きかけ	①区内小学校へ、たばこのパンフレットを配布 ※中学校は都が配布 ②保健学習でのたばこ教育と、がん教育でのたばこの学習の推進 ③ゆりかご・すみだ事業における、専門職による家族も含めた喫煙状況の確認と、禁煙・受動喫煙防止の働きかけ ④各母子保健事業でのたばこの影響の普及啓発と禁煙・受動喫煙防止の働きかけ	①25校／約1,900部 ②がん教育授業：区内小学校25校(6年生)、中学校10校(2年生) ③面接率79.9% (面接者数1,461件／妊娠届出数1,829人(令和5年4月～令和6年12月)) ④家族等に喫煙者がいる場合にリーフレットを配布して指導

	3 禁煙支援の推進 ▼禁煙外来の周知の充実 ▼禁煙治療費補助の実施 ▼禁煙支援情報の充実 ▼歯科診療所における禁煙支援体制の強化 ▼薬剤師会における禁煙支援体制の強化 ▼健診・保健指導における禁煙支援体制の推進 ▼インターネット禁煙マラソンの活用	①禁煙支援用パンフレットの配布、禁煙外来・禁煙サポート薬局の周知 ②禁煙治療費補助の実施 ③歯科診療所からの誘導、禁煙治療費補助事業及び禁煙サポート薬局の周知 ④がん対策イベントでの禁煙支援の実施 ⑤国保保健指導・肺がん検診における禁煙支援の実施 ⑥データヘルス計画の策定・推進(国保年金課)	①禁煙治療実施医療機関: ・禁煙外来5か所(保険診療3/保険外2) ・禁煙サポート薬局24か所 ②登録数56件、助成金申請25件(2月末) ③禁煙医療費補助事業のチラシ配布 ④パネル掲示、薬剤師会の相談コーナーにて実施 ⑤禁煙支援の実施 ⑥令和6年3月策定
	4 受動喫煙防止対策の推進 ▼飲食店における禁煙・受動喫煙防止対策の支援 ▼路上喫煙防止対策の推進	①飲食店及び事業所における受動喫煙対策支援(店頭標示ステッカー等の配布、飲食店等へのDM送付等) ②受動喫煙防止対策のための墨田区基本指針(ガイドライン)のに基づく対策推進 ③受動喫煙防止対策推進の検討(たばこ対策部会は開催未定) ④路上喫煙防止対策の推進(主管課:地域活動推進課、道路公園課)	①飲食店等へのDM送付 3,291通(12月)通報等による飲食店等の指導 ②実施 ③たばこ対策部会は開催なし ④関係課との連携で実施
Ⅱ がんを遠ざけるためのその他の生活習慣に関する取組の推進	▼がんを遠ざける生活習慣に関する普及啓発 ▼健診・保健指導における個別指導の実施 ▼「がん教育」の場における、がんを遠ざける生活習慣の普及啓発 ▼がんの予防の視点を取り入れた食生活の推進 ▼「すみだ健康づくり総合計画」に基づく取組の推進	①「健康寿命UP大作戦」の展開 ②がん対策イベント、広報、リーフレット等での普及啓発 ③食生活講習会での啓発 ④がん検診案内パンフレット等での「がん予防法」の掲載	①「すみだ1ウィーク・ウォーク」(10/14～11/12)の実施・549人参加 ②健康寿命UP等に絡めて生活習慣に関する普及啓発を実施 ④95,000部発行 ※今年度は薬局でも配布(再掲)
Ⅲ ウイルス・細菌の感染に起因するがんに対する取組の推進	▼肝炎ウイルス検診の実施 ▼HPV感染の予防対策 ▼HTLV-1対策 ▼ヘリコバクターピロリ菌に起因するがん予防	①肝炎ウイルス検診の実施 (事業周知の強化、陽性者への受診勧奨と陽性者フォローアップ事業) ②拡充HPV(子宮頸がん予防)ワクチン接種事業の実施(積極的勧奨の再開)	① 501件(1月末現在) ② 2,305件(1月末現在)

■個別目標2 がんを早期発見するためのがん検診の充実

分野別施策／具体的な取組の内容		今年度の取組	実績
I がん検診の概要 II がんの死亡率減少のために III がん検診事業の安定的運営	1 科学的根拠に基づくがん検診の推進 ▼国の指針に基づくがん検診の実施 ▼胃がんリスク検査の有効性の検証 ▼前立腺がんの実施体制の見直し	①胃がんリスク検査の有効性確認(分析・評価) ②胃がん検診における胃内視鏡検査の安定的運営 ③新規乳がん検診における視触診の廃止 ④新規各がん検診における対象外要件の見直し	①R3胃がん発見例なし、R4集計中 ②運営委員会・2回開催(10月・3月) ③R5から乳がん検診の視触診廃止 ④がん検診精度管理部会で検討し、子宮頸がん検診等の対象外要件を見直し
	2 質の高いがん検診の実施 ▼検診実施機関に対する研修会・勉強会実施 ▼「がん検診実施状況調査」の実施 ▼検査医登録制度の導入 ▼がん検診精度管理部会への有識者招聘 ▼プロセス指標の分析による課題抽出 ▼検診実施機関に対するプロセス指標の情報提供 ▼精密検査結果報告様式の統一化 ▼大腸がん検診における検査体制の統一	①医療機関向け「がん検診実施マニュアル」【検診実施編】【精密検査編】の作成・配布 ②精密検査の未受診者・未把握者への受診勧奨と追跡調査 ③精密検査未受診者・未把握者への受診勧奨及び追跡調査 ④検診実施機関ごとのプロセス指標の医療機関への情報提供及び特定の医療機関に対する改善通知の送付 ⑤拡充精密検査結果報告様式の改善及びマニュアル作成 ⑥新規検診実施機関に対する研修会等の開催 ⑦「がん検診実施状況調査」の実施 ⑧精検実施医療機関への協力依頼通知の発送	①年度当初に各がん検診実施医療機関へ配布 ②3月中にアンケート調査実施予定 ③準備中 ④医療機関別のプロセス指標実施医療機関にフィードバックし、8医療機関から自己分析等の報告書提出(令和5年7月) ⑤【胃がん・大腸がん・肺がん・乳がん検診・子宮頸がん検診】都の様式を導入 ※R5から子宮頸がん検診の都様式を導入 ⑥R6の開催に向けて準備中 ⑦受診者受入可能数(キャパシティ)の調査を実施し、がん検診精度管理部会に情報共有 ⑧通知発送済み
	3 がん検診受診率の向上 ▼検診を受けやすい環境の整備 ▼継続受診を促す個別勧奨・再勧奨の実施 ▼検診の定員の確保	①区内3施設において、乳がん検診に検診車配車 ②拡充新規受診及び継続受診促進のための個別通知による受診勧奨・再勧奨の実施 ③がん検診・健康診査コールセンター「すみだ けんしんダイヤ	受診者数 12月末現在(前年度同月比) 胃がん 2,979人(1,190人増) 大腸がん 17,100人(211人減)

	▼総合がん検診の導入の検討 ▼「がん対策アクション企業(仮称)」制度の創設 ▼企業等におけるがん検診の情報提供や受診勧奨の実施	ル」運営(申込み・問合せ・再発行対応) ④明治安田生命との職域連携(がん検診パンフレット配布等) ⑤総合がん検診の導入の検討 ⑥土日・夜間に受診できる医療機関及び外国語対応の医療機関の公開 ⑦子宮頸がん・乳がん検診における女性医師・技師の情報提供 ⑧自己負担額の導入の検討 ⑨新規薬局におけるがんパンフレット及びポスターの配付 ⑩新規電子申請等におけるオプトアウト方式の導入 ⑪新規胃がん検診の実施期間拡充 ⑫新規対象者全員への受診票送付方法の検討	肺がん 7,054人(80人増) 子宮頸がん 5,912人(963人増) 乳がん 3,970人(194人増) ③コールセンター実績(4月～1月) 入電件数 15,300件 ・がん検診申込み 9,950件 ・がん検診再発行 921件 ⑤令和6年度以降に実施体制を再検討 ⑥⑦実施医療機関名簿に反映 ⑧R8以降の導入で再検討予定 ⑨区内の薬局に配付 ⑩R6から導入予定 ⑪前期(5月～7月)・後期(12月～2月)としていた実施期間をR5から5月～2月に拡充 ⑫R8以降の導入を見込んで検討中
--	--	--	---

■個別目標3 がんに関する正しい知識の普及啓発・健康教育の充実

分野別施策／具体的な取組の内容		今年度の取組	実績
I 児童・生徒・学生へのがん教育の推進	▼「がん教育推進会議(仮称)」の設置 ▼がん教育事業の検証方法の確立 ▼学校関係者等への研修の実施 ▼「がん教育パッケージ」の更新 ▼外部講師を活用した効果的ながん教育の推進 ▼児童・生徒の家族への働きかけの実施 ▼地域住民への働きかけの実施 ▼高校生等へのがんに関する教育の支援	①区立小・中学校全校でのがん教育実施(小学校6年生、中学校2年生で実施) ②がん教育パッケージの更新 ③がん教育推進会議の開催(学識・医師・がん経験者・小中学校教員等) ④保護者向けリーフレットの作成・配布	①全校で実施(小学校25校、中学校10校)がん経験者、学校医・専門医を外部講師に招く ②7月に更新。(データ更新、新たなスライドの追加。タブレットを活用したアンケートの更なる改善) ③7月、2月に開催 ④データを更新して配布

Ⅱ 効果的ながんの普及啓発活動の推進	▼がん対策に特化したホームページの開設 ▼外国人住民を対象とした情報発信 ▼イベント等を活用した普及啓発活動 ▼医療関係機関との連携による普及啓発活動 ▼地域コミュニティを生かした普及啓発活動の推進 ▼職域と連携した普及啓発 ▼区内中小企業への普及啓発	①「がん対策アクション&ピンクリボンinすみだ2023」の実施 (9月25日～9月29日) ②都立墨東病院との連携による普及啓発の実施 (9月30日～10月6日) ③ 拡大 ひきふね図書館がん啓発展示(10月20日～11月19日) ④女性の健康づくりイベント等でのPR ⑤若年健診、骨密度健診、肺がん検診等の場を活用した普及啓発の実施	①内容:展示、体験コーナー、講演会、相談会等 来場者アンケート回収数414名 ②協力実施 ③内容:展示や書籍・雑誌の紹介 ④3月22日～4月17日開催
---------------------------	--	--	--

■個別目標4 がん患者が尊厳を保ちつつ安心して暮らすことのできる地域社会の実現

分野別施策／具体的な取組の内容	今年度の取組	実績
I がんに関する情報提供の推進 1 がん相談・支援、情報提供の体制づくりの充実 ▼がん相談窓口の設置 ▼がん患者支援に関する専用ホームページの整備 ▼がん相談支援センター・医療相談窓口との連携 ▼がん経験者による「がん総合相談」の実施 ▼医療、福祉関係職への情報提供 ▼保健・福祉部門への情報提供 ▼医療・福祉関係者への研修の実施 ▼がん治療における口腔ケアの必要性の普及啓発 ▼保健衛生協力員、民生委員との協働による普及啓発 ▼NPO法人・企業との協働による普及啓発 ▼患者会・患者支援団体との連携 ▼患者会・患者支援団体の取組の紹介 ▼患者会・患者支援団体への支援 ▼患者会・患者支援団体との連携強化 ▼患者会・患者支援団体の遺族ケアの支援	①がん患者支援に関する専用ホームページの整備更新 ②都立墨東病院「がん相談支援センター」との連携 ③がん治療における口腔ケアの必要性の普及啓発 ④NPO法人・企業との協働による普及啓発 ⑤ 新規 がん患者へのウィッグ購入費等助成事業の実施	①随時更新 ②がん対策イベント、相談会等で実施 ③、④ピンクリボンイベントにおいてパネル展示等実施 ⑤令和5年6月から開始。申請件数107件(R6.2月末現在)※資料4-2参照

Ⅱ がんと診断された 時からの切れ目な い緩和ケアの提供	▼緩和ケアに関する普及啓発 ▼がん地域医療連携体制の強化 ▼がん地域医療連携体制に関する情報提供 ▼地域医療連携に関する普及啓発 ▼かかりつけ制度の推進 ▼ケアマネージャー等への研修の実施 ▼在宅緩和ケアを担う人材の育成 ▼レスパイト等に関する普及啓発 ▼在宅緩和ケア連携システムの推進 ▼在宅療養における口腔ケア支援体制の推進 ▼在宅緩和ケアにおける薬剤供給体制の推進 ▼グリーフケア(遺族ケア)の研修の実施	①がん対策イベントでの緩和ケア普及啓発の実施(都立墨東病院等と連携)【再掲】 ②在宅緩和ケア・がん相談会の開催 ③患者支援者等への研修会の実施 ④がん地域医療連携体制に関する情報提供 (在宅緩和ケア・ホスピスケア実施医療機関等のリスト作成)	①「オレンジバルーンプロジェクトin墨東」開催 ②賛育会病院にて相談会3回開催 ③多職種連携研修会(1月) ③検討継続 ④ホームページで随時。(掲載・更新)
Ⅲ ライフステージに 応じたがん対策	▼がんに関する情報の普及啓発 ▼小児・AYA世代の相談支援 ▼企業や事業所等との連携強化 ▼企業や事業所等におけるがんに関する正しい知識の普及啓発 ▼がん患者を支える医療・介護の連携の推進 ▼高齢のがん患者の意思決定の支援	①がんに関する情報の普及啓発 ②がん患者を支える医療・介護の連携の推進	①区ホームページ掲載・更新 ②【再掲】Ⅱ-③地域支援体制の整備として、賛育会病院へ事業委託、都立墨東病院協力による連携実施